

## 大阪マラソン組織委員会（第36回）

- ・とき 令和4年7月15日（金）  
午後2時30分から午後3時30分まで
- ・ところ KKRホテル大阪 3階 「銀河」

### 次 第

#### 1 開 会

#### 2 議 事

資料ページ

- |                              |             |
|------------------------------|-------------|
| (1) 大阪マラソン組織委員会設置要綱の一部改正について | 資料1 (1～5)   |
| (2) 令和3年度事業報告・収支決算報告書(案)について | 資料2 (6～16)  |
| (3) 大阪マラソン2023について           |             |
| ① 令和4年度事業計画(案)・収支予算(案)について   | 資料3 (17～19) |
| ② 大会要項骨子について                 | (20～21)     |
| ③ 参加料の改定について                 | (22)        |
| ④ 新型コロナウイルス感染症対策について         | (23)        |
| ⑤ 関連イベントについて                 | (24～25)     |
| ⑥ 大会ボランティアについて               | (26)        |
| ⑦ チャリティ事業について                | (27～29)     |

#### 3 その他報告事項

資料4 (30)

#### 4 閉 会

#### <配付資料>

- ・ 配席図
- ・ 出席者名簿
- ・ 資料（ホッチキス止め）

## 大阪マラソン組織委員会設置要綱の一部改正について

大阪マラソン組織委員会設置要綱中、次の表の改正前の欄に掲げる規定を、同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正後			改正前		
別表（第3条関係）			別表（第3条関係）		
役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
顧問	森 和臣	大阪府議会議長	顧問	鈴木 憲	大阪府議会議長
顧問	大橋 一隆	大阪市会議長	顧問	丹野 壮治	大阪市会議長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	丸山 雅也	株式会社毎日新聞社 取締役常務執行役員 大阪本社代表	委員	丸山 雅也	株式会社毎日新聞社 取締役大阪本社代表
委員	小池 英夫	日本放送協会専務理事・ 大阪放送局長	委員	角 英夫	日本放送協会専務理事・ 大阪拠点放送局長
委員	武智 虎義	大阪市地域振興会会長	委員	宮川 晴美	大阪市地域振興会会長
委員	千田 忠司	大阪府商店街振興組合 連合会理事長	委員	辰野 邦次	大阪府商店街振興組合 連合会理事長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	鳥井 信吾	大阪商工会議所会頭	委員	尾崎 裕	大阪商工会議所会頭
委員	生駒 京子	一般社団法人関西経済 同友会代表幹事	委員	古市 健	一般社団法人関西経済 同友会代表幹事
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	奥野 隆司	大阪市スポーツ協会 会長	委員	新堂 友衛	大阪市スポーツ協会 会長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	樫本 哲夫	大阪市スポーツ推進 委員協議会会長	委員	山村 亮	大阪市スポーツ推進 委員協議会会長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	渡辺 学	国土交通省近畿地方整 備局長	委員	東川 直正	国土交通省近畿地方整 備局長

## 大阪マラソン組織委員会設置要綱

### (設置)

第1条 大阪マラソン開催に必要な事業・運営計画の検討・実施など、その具体的な開催業務を推進していくため、大阪マラソン組織委員会（以下、「委員会」と言う。）を設置する。

### (所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を行う。

- (1) 大阪マラソン開催にかかる事業・運営計画の検討・実施及び同マラソンの開催に伴い実施する関連事業の企画・実施
- (2) その他、前項の目的を達成するために必要な事項

### (組織)

第3条 委員会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

2 委員会に会長、副会長を置き、委員の互選によりこれらを選出する。

### (任期)

第4条 委員の任期は令和5年3月31日までとする。

2 委員会の委員は会長が委嘱する。

### (会長及び副会長の職務)

第5条 会長は、委員会を代表し、委員会を総理する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、あらかじめ会長が指名する副会長がその職務を代理する。

### (会議)

第6条 委員会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 会議は委員の過半数の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。

なお、可否同数のときは、議長が決する。

3 会議に出席できない委員は、書面または代理人をもって表決に加わることができる。

4 前項の場合には、第2項の規定の適用については、出席したものとみなす。

5 会議は書面をもって会議に代えることができる。

### (関係者の出席)

第7条 委員会が必要であると認めた場合は委員以外の関係者の出席を求め、その意見等を聴取することができる。

### (専門部会等の設置)

第8条 委員会の事務を補助させるため、委員会に専門部会を置くことができる。

2 専門部会は、会長の命を受け、必要な事項を調査検討し、会長に報告する。

### (監事)

第9条 事業の適正な執行を確保するため、監事2名を置く。

2 監事は、事業の執行状況及び会計の監査を行い、その結果を委員会に報告する。

3 事業報告書及び収支決算書については、監事による監査を経て、委員会に提出の上、その承認を受けるものとする。

(事務局)

第10条 事業の遂行に必要な事務処理を行うため、大阪市住之江区南港北1-14-16大阪府咲洲庁舎35階に事務局を置く。

- 2 事務局には事務局長その他の職員を置く。
- 3 事務局長は、会長の命を受け、委員会の業務を総括的に処理する。
- 4 事務局長は、会長が任命する。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し必要な細則等は、会長が別に定める。

- |     |             |               |
|-----|-------------|---------------|
| 附 則 | この要綱は、平成22年 | 9月10日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成23年 | 1月24日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成23年 | 2月14日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成23年 | 4月 1日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成23年 | 5月30日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成23年 | 6月 7日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成23年 | 10月 1日から施行する。 |
| 附 則 | この要綱は、平成23年 | 11月 1日から施行する。 |
| 附 則 | この要綱は、平成24年 | 2月16日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成24年 | 4月 1日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成24年 | 7月 5日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成24年 | 8月10日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成24年 | 9月11日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成24年 | 11月 5日から施行する。 |
| 附 則 | この要綱は、平成25年 | 6月13日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成25年 | 9月11日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成26年 | 3月27日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成26年 | 6月 9日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成26年 | 10月25日から施行する。 |
| 附 則 | この要綱は、平成27年 | 2月10日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成27年 | 6月12日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成27年 | 10月24日から施行する。 |
| 附 則 | この要綱は、平成28年 | 3月29日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成28年 | 6月27日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成28年 | 10月 7日から施行する。 |
| 附 則 | この要綱は、平成29年 | 2月 8日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成29年 | 7月 4日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成29年 | 11月 9日から施行する。 |
| 附 則 | この要綱は、平成30年 | 6月29日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、平成30年 | 10月31日から施行する。 |
| 附 則 | この要綱は、令和 元年 | 6月17日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、令和 元年 | 11月11日から施行する。 |
| 附 則 | この要綱は、令和 2年 | 2月10日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、令和 2年 | 6月12日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、令和 2年 | 7月20日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、令和 3年 | 7月13日から施行する。  |
| 附 則 | この要綱は、令和 4年 | 7月 日から施行する。   |

別表（第3条関係）

役 職	氏 名	所 属
顧問	吉村 洋文	大阪府知事
顧問	松井 一郎	大阪市長
顧問	森 和臣	大阪府議会議長
顧問	大橋 一隆	大阪市会議長
会長	松本 正義	公益財団法人大阪陸上競技協会会長 公益社団法人関西経済連合会会長
副会長	尾縣 貢	公益財団法人日本陸上競技連盟会長
副会長	山口 信彦	大阪府副知事
副会長	山本 剛史	大阪市副市長
副会長	竹内 章	公益財団法人大阪陸上競技協会専務理事
委員	柴田 岳	読売新聞大阪本社代表取締役社長
委員	丸山 雅也	株式会社毎日新聞社取締役常務執行役員大阪本社代表
委員	小池 英夫	日本放送協会専務理事・大阪放送局長
委員	武智 虎義	大阪市地域振興会会長
委員	千田 忠司	大阪市商店会総連盟理事長
委員	千田 忠司	大阪府商店街連合会会長
委員	千田 忠司	大阪府商店街振興組合連合会理事長
委員	鳥井 信吾	大阪商工会議所会頭
委員	生駒 京子	一般社団法人関西経済同友会代表幹事
委員	福島 伸一	公益財団法人大阪観光局会長
委員	牧野 明次	公益財団法人大阪府スポーツ協会会長
委員	野田 義和	大阪府体育連合会長

役 職	氏 名	所 属
委員	齊喜 博美	大阪府スポーツ推進委員協議会会長
委員	奥野 隆司	大阪市スポーツ協会会長
委員	長谷部 恵一	大阪市体育厚生協会会長
委員	檜本 哲夫	大阪市スポーツ推進委員協議会会長
委員	橋爪 静夫	大阪府障がい者スポーツ協会会長
委員	石田 易司	社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会理事長
委員	茂松 茂人	一般社団法人大阪府医師会会長
委員	渡辺 学	国土交通省近畿地方整備局長
委員	金井 昭彦	国土交通省近畿運輸局長
委員	吉田 光市	阪神高速道路株式会社代表取締役社長
委員	江島 芳孝	大阪府府民文化部長
委員	橋本 正司	大阪府教育委員会教育長
委員	岡本 圭司	大阪市経済戦略局長
委員	讃岐 富男	公益財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
監事	近藤 博宣	大阪商工会議所常務理事・事務局長
監事	西内 克己	公益財団法人大阪陸上競技協会事務局長

## 令和3年度事業報告

## 1 「第10回大阪マラソン・第77回びわ湖毎日マラソン統合大会」の実施

第10回大阪マラソン・第77回びわ湖毎日マラソン統合大会については、令和3年7月13日に開催した第33回組織委員会において、大阪マラソンとびわ湖毎日マラソンを統合することを決定した。2年ぶりの大会の開催に向け、感染症対策や大会運営の見直しを行いながら準備を進めてきたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う大阪府の医療体制のひっ迫状況を踏まえ、2万人規模の市民マラソンの開催は困難と判断し、エリート部門のみで開催した。

## (大会の概要)

大会名称	第10回大阪マラソン・第77回びわ湖毎日マラソン統合大会 兼 ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ 兼 オレゴン2022世界陸上競技選手権大会マラソン日本代表選手選考競技会 兼 杭州2022アジア競技大会マラソン日本代表選手選考競技会 兼 マラソングランドチャンピオンシップチャレンジ
開催日時	2022年(令和4年)2月27日(日) 9:15 /マラソンスタート                      12:30 /マラソン終了
主催	(公財)日本陸上競技連盟、大阪府、大阪市、(公財)大阪陸上競技協会
共催	読売新聞社、毎日新聞社、NHK
主管	(公財)大阪陸上競技協会
運営協力	大阪パラ陸上競技協会
後援 (31団体)	大阪市地域振興会、大阪府商店街連合会、大阪府商店街振興組合連合会、大阪市商店会総連盟、(公社)関西経済連合会、大阪商工会議所、(一社)関西経済同友会、(公財)大阪観光局、(公財)大阪府スポーツ協会、大阪府体育連合、大阪府スポーツ推進委員協議会、大阪市スポーツ協会、大阪市体育厚生協会、大阪市スポーツ推進委員協議会、(一財)大阪スポーツみどり財団、大阪府障がい者スポーツ協会、(社福)大阪市障害者福祉・スポーツ協会、(一社)大阪府医師会、(一社)大阪府病院協会、(公社)大阪府看護協会、国土交通省近畿地方整備局、国土交通省近畿運輸局、阪神高速道路株式会社、(社福)読売光と愛の事業団、特定非営利活動法人大阪ライフサポート協会、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、報知新聞社、読売テレビ放送株式会社、株式会社毎日放送、スポーツニッポン新聞社<順不同>
オフィシャル スポンサー (23社)	大阪市高速電気軌道株式会社、株式会社オプテージ、ミズノ株式会社、株式会社ダスキン、大和ハウス工業株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、住友電気工業株式会社、日本コカ・コーラ株式会社、セイコーホールディングス株式会社、関西大学、株式会社アドバンスクリエイト、第一生命保険株式会社、キョーワ株式会社、近畿日本ツーリスト株式会社、株式会社フォトクリエイト、日本通運株式会社、岩谷産業株式会社、コスモ警備保障株式会社、株式会社クボタ、丸一鋼管株式会社、日本航空株式会社、日産大阪販売株式会社、味の素株式会社

サポーター (9社)	株式会社 FM802、井村屋株式会社、株式会社青木松風庵、株式会社瓢月堂、紀州田辺うめ振興協議会、株式会社 EIKADO、カバヤ食品株式会社、カルビー株式会社、西梅田シテイククリニック								
テレビ放送	NHK								
種 目	マラソン								
参 加 者	228 名 (エリート部門のみ)								
ボランティア	延べ 3,174 人 <span style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>内訳：コース沿道整理等 3,100 人</li> <li>力持ちボランティア (自転車運搬補助業務) 74 人</li> </ul> <span style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</span>								
コ ー ス	大阪府庁前をスタートし、大阪城公園内をフィニッシュとする大阪マラソンコース (ワールドアスレチックス (WA) / 国際マラソン・ディスタンスレース協会 (AIMS) 及び日本陸上競技連盟 (日本陸連) 公認コース)								
総 事 業 費	1,694,832 千円								
そ の 他	<p>① 給水所：8ヶ所 (5km から 40km まで、5km 毎に設置) (スペシャルドリンク・水・スポーツドリンクを提供)</p> <p>② トイレ：28 基 (スタート・フィニッシュ会場：16 基、コース：12 基)</p> <p>③ 沿道人数：沿道応援自粛</p> <p>④ 苦情件数：20 件 (交通規制デスク累計の内数)</p> <p>⑤ 問い合わせ件数：627 件 (交通規制デスク累計)</p> <p>⑥ 医事・救護対応件数：10 件 (うち救護所利用件数：8 件、救護車両利用件数 2 件、AED 使用件数：0 件、救急搬送件数：0 件)  ※救護スタッフ 82 人 (内訳：医師 18 人・看護師 16 人、事務系スタッフ 48 人)</p> <p>⑦ 視聴率  NHK 総合「第 10 回大阪マラソン・第 77 回びわ湖毎日マラソン統合大会」</p> <table style="margin-left: 40px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">関西 9:05~10:01</td> <td>世帯 7.4%</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">10:04~11:54</td> <td>世帯 8.5%</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">関東 9:05~10:01</td> <td>世帯 5.8%</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">10:04~11:54</td> <td>世帯 6.7%</td> </tr> </table>	関西 9:05~10:01	世帯 7.4%	10:04~11:54	世帯 8.5%	関東 9:05~10:01	世帯 5.8%	10:04~11:54	世帯 6.7%
関西 9:05~10:01	世帯 7.4%								
10:04~11:54	世帯 8.5%								
関東 9:05~10:01	世帯 5.8%								
10:04~11:54	世帯 6.7%								

## 2 関連イベントの実施

### (1) 実施したイベント

ア 大阪マラソン SEASON TRIAL2022 なないろ練習会

#### 【基礎トレーニング編】

日時	① 紫色練習会	1月10日 (月・祝)	9:00~11:30
	② 紺色練習会	1月16日 (日)	9:00~11:30
	③ 水色練習会	1月22日 (土)	9:00~11:30
	④ 緑色練習会	1月29日 (土)	13:00~15:30

- |            |             |             |
|------------|-------------|-------------|
| ⑤ 黄色練習会    | 1月30日 (日)   | 9:00~11:30  |
| ⑥ オレンジ色練習会 | 2月6日 (日)    | 13:00~15:30 |
| ⑦ 赤色練習会    | 2月11日 (金・祝) | 9:00~11:30  |

場所：MIZUNO RUNNING YODOYABASHI

大阪マラソンホームコース「大阪城ラン&ウォークコース supported by MUFG」

内容：ランニング専門スタッフがランニングの基本から練習方法、コース攻略法まで、未経験者でも初心者でもステップアップできる実技をメインとした練習会。

#### 【新春 30km 走】

日時：1月9日 (日) 9:00~

場所：淀川河川敷

内容：ミズノの専門スタッフを講師に迎え、目標タイム別にペースメーカーが並走する、完走に向けたコンディショニングに最適な練習会。

参加人数 (Total)：408 人

#### イ 大阪マラソン「CONNECT WITH RUNNERES」SUPPORTED BY 住友電工

- |    |             |             |
|----|-------------|-------------|
| 日時 | ① 2月19日 (土) | 11:00~12:00 |
|    | ② 2月20日 (日) | 11:00~12:00 |
|    | ③ 2月26日 (土) | 11:00~12:00 |
|    | ④ 3月5日 (土)  | 11:00~12:00 |
|    | ⑤ 3月6日 (日)  | 11:00~12:00 |

内容：違う場所にいる人と生実況をリアルタイムで一緒に聞きながらランニングができるアプリ「LIVERUN」を活用し、大阪マラソン情報や、大阪の街のグルメ情報盛りだくさんのオンラインランニングプログラムを実施。第1回目には、住友電気工業陸上競技部監督の渡辺康幸さんが出演。

参加人数：820 人

#### ウ Osaka Marathon Desse 2022

実施期間：令和4年2月1日 (火) ~同3月31日 (木)

参加店舗：大阪市内の飲食店、銭湯など40店舗

内 容：マラソンコース沿道対象店舗で公式ホームページの「Osaka Marathon Desse 2022」特設ページの提示で様々な特典がもらえる企画。

#### (2) 開催を見送ったイベント

事前イベント「10K & Fun RUN」

前日イベント「Happy Morning RUN」

当日イベント「ファンラン in 中之島」

沿道応援イベント「ランナー盛上げ隊！」

大阪マラソンEXPO

### 3 チャリティ事業

#### ■ 収入

項 目	金額 (円)
チャリティ募金額 (エントリー時の寄附 500 円×2 口以上)	30,124,500
チャリティランナー・寄附先団体のファンドレイジングによる寄附	32,715,000
なないろチャリティTシャツ	4,456,000
なないろチャリティキャップ	1,776,000
チャリティパーカー	2,635,200
なないろチャリティアームウォーマー	901,800
ニックネーム入りナンバーカード	284,600
チャリティ白色Tシャツ	2,016,000
合 計	74,909,100

#### ■ 支出

##### 寄附先団体への寄附額一覧

① フラッグシップパートナー (単位: 円)

チャリティテーマ	NO	団体名	寄附額
紫色 美しいまちと暮らしを支える	1	公益財団法人オイスカ	3,537,177
	2	認定 NPO 法人グリーンバート*	2,927,677
紺色 スポーツ・文化を支える	3	認定 NPO 法人改革プロジェクト	4,008,177
	4	認定 NPO 法人プール・ボランティア	4,826,177
水色 自然環境を支える	5	認定 NPO 法人自然環境復元協会 (NAREC)	2,551,677
	6	公益社団法人日本環境教育フォーラム	2,549,177
緑色 大阪のまちを支える	7	NPO 法人 HELLOlife	2,640,427
	8	NPO 法人み・らいず2	3,535,927
黄色 家族を支える	9	認定特定非営利活動法人育て上げネット	2,883,927
	10	認定 NPO 法人日本クリニックラウン協会	4,105,927
オレンジ色 子どもの未来を支える	11	公益社団法人こどものホスピスプロジェクト	7,892,926
	12	公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン	4,715,427
赤色 生きる希望を支える	13	認定 NPO 法人がんサポートコミュニティー	3,933,177
	14	京都大学 iPS 細胞研究所	6,805,176
		フラッグシップパートナー 計	56,912,976

② チャレンジパートナー（単位：円）

NO	団体名	合計額
15	特定非営利活動法人あっとすくーる	1,268,177
16	公益財団法人大阪府育英会	1,086,677
17	NPO 法人関西骨髄バンク推進協会	1,107,677
18	認定 NPO 法人ゴールドリボン・ネットワーク	1,981,177
19	認定 NPO 法人国際ビフレンダーズ大阪自殺防止センター	1,796,677
20	特定非営利活動法人国連 UNHCR 協会	877,177
21	認定 NPO 法人 CPAO	1,751,677
22	認定 NPO 法人世界の子どもにワクチンを 日本委員会	1,099,177
23	特定非営利活動法人つながりひろば	1,059,177
24	認定特定非営利活動法人日本 IDDM ネットワーク	738,677
25	特定非営利活動法人日本こども支援協会	1,111,677
26	わが町にしなり子育てネット	2,077,677
※	公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金	24,500
	<b>チャレンジパートナー 計</b>	<b>15,980,124</b>

※ 公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金は、ファンドレイジング期間中に寄附先団体を辞退

③ チャリティ白色Tシャツ（単位：円）

団体名	寄附額
大阪府共同募金会	2,016,000

①+②+③支出合計額（単位：円） 74,909,100

## 4 競技結果について

### 1 マラソン男子の部

順位	氏名	記録	所属
1	星 岳	2 : 07 : 31 初マラソン日本最高記録・大会新記録	コニカミノルタ
2	山下 一貴	2 : 07 : 42 大会新記録	三菱重工
3	浦野 雄平	2 : 07 : 52	富士通

### 2 マラソン女子の部

順位	氏名	記録	所属
1	堀江 美里	2 : 32 : 10	シスメックス
2	青木 奈波	2 : 36 : 28	岩谷産業
3	青山 瑠衣	2 : 39 : 45	ユニバーサルエンターテインメント

## 令和3年度収支決算報告書【大阪マラソン組織委員会】(案)

令和3年4月1日から  
令和4年3月31日まで

## 【収入】

(単位：円)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
大阪府負担金	201,510,000	200,651,956	▲ 858,044	大阪府からの負担金
大阪市負担金	201,510,000	200,651,956	▲ 858,044	大阪市からの負担金
大阪陸上競技協会負担金	111,510,000	110,651,956	▲ 858,044	大阪陸上競技協会からの負担金
協賛金(VIK含む)	700,000,000	700,000,000	0	
参加料収入	453,813,000	453,813,000	0	参加料、事務手数料
EXPOブース等販売収入	27,023,000	18,940,300	▲ 8,082,700	
関連イベント参加費等	0	0	0	
前年度繰越金	2,402,877	2,402,877	0	
会計間振替	0	7,719,800	7,719,800	
雑収入	0	0	0	
預金利息	0	0	0	
合 計	1,697,768,877	1,694,831,845	▲ 2,937,032	

## 【支出】

## ＜第10回大阪マラソン大会開催事業費＞(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
第10回大阪マラソン大会開催事業費	1,267,123,994	117,952,998	▲ 1,149,170,996	
	1,200,000	823,800	▲ 376,200	消費税
未払い金		33,061,185	33,061,185	事務局直執行
		1,120,339,990	1,120,339,990	
		70,000	70,000	法人税(下半期)
小 計	1,268,323,994	1,272,247,973	3,923,979	

## ＜第10回大阪マラソンランナー対応費＞(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
ランナー返金費	340,130,000	340,130,000	0	
梱包・発送・返金手数料	34,614,210	34,581,848	▲ 32,362	グッズ梱包・発送作業費
	18,761,280	18,690,290	▲ 70,990	グッズ発送費
	15,356,510	13,759,939	▲ 1,596,571	返金対応費
小 計	408,862,000	407,162,077	▲ 1,699,923	

## ＜大阪マラソン組織委員会等運営経費＞(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
報償費	410,800	410,800	0	委員会委員等への謝礼
旅費	66,180	66,180	0	委員会委員等への実費弁償
使用料及び貸借料	284,010	284,010	0	会場使用料
未払い金		0	0	
小 計	760,990	760,990	0	

## ＜大阪マラソン組織委員会事務局運営経費＞(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
報酬	8,400,000	8,400,000	0	事務局人件費(2名分)
	585,000	0	▲ 585,000	医事救護従事者謝金
共済費	80,241	80,241	0	労働保険料
報償費	1,200,000	1,200,000	0	顧問会計士報酬
旅費	3,000,000	1,022,865	▲ 1,977,135	職員旅費(管内・管外)等
需用費	2,276,652	464,719	▲ 1,811,933	事務用品購入等
使用料及び貸借料	1,280,000	1,073,049	▲ 206,951	コピー機レンタル料等
役務費(振込手数料、通信運搬費等)	1,800,000	437,108	▲ 1,362,892	郵送料等
租税公課	1,200,000	400,400	▲ 799,600	印紙代
委託料		641,300	641,300	
未払い金		585,000	585,000	医事救護従事者謝金
		356,123	356,123	
小 計	19,821,893	14,660,805	▲ 5,161,088	
合 計	1,697,768,877	1,694,831,845	▲ 2,937,032	

次大会へ繰越金

0 円

独立監査人の監査報告書

令和 4 年 5 月 1 8 日

大阪マラソン組織委員会  
会長 松本 正義 様

西梅田合同会計事務所

公認会計士 繁田 善史 ㊞

公認会計士 徳山 博 ㊞

## 監査意見

私たちは、以下に掲げられている大阪マラソン組織委員会事務局の令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 3 1 日までの第 11 期事業年度の財務諸表、すなわち、財産目録、収支計算書について監査を行った。

私たちは、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、大阪マラソン組織委員会事務局の令和 4 年 3 月 3 1 日現在の財政状態並びに同日をもって終了する事業年度の収支状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私たちの責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。私たちは、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私たちは、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業的前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

## 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業的前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業的前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

## 利害関係

組織委員会と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

## 監査報告書

大阪マラソン組織委員会  
会長 松本 正義 様

### 記

大阪マラソン組織委員会の令和3年度の事業の執行及び会計の状況等について監査を行いました。その結果について、次のとおり報告いたします。

#### 1. 監査の方法の概要

大阪マラソン組織委員会における業務について、事務局職員からその職務の執行状況について、報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類などを閲覧する方法により、事業報告書及び収支決算報告書について監査をいたしました。

さらに金銭出納簿（銀行預金通帳）及びこれに関する収入及び支出の明細などの関係書類並びに独立監査人の監査報告書の確認を行い、当該事業年度に係る執行状況及び会計について監査をいたしました。

#### 2. 監査の結果

令和3年度の事業の執行状況及び会計について、適正に執行されていると認めます。

令和4年 6月10日  
大阪マラソン組織委員会

監事 近藤 博宣 (印)

## 監査報告書

大阪マラソン組織委員会  
会長 松本 正義 様

### 記

大阪マラソン組織委員会の令和3年度の事業の執行及び会計の状況等について監査を行いました。その結果について、次のとおり報告いたします。

#### 1. 監査の方法の概要

大阪マラソン組織委員会における業務について、事務局職員からその職務の執行状況について、報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類などを閲覧する方法により、事業報告書及び収支決算報告書について監査をいたしました。

さらに金銭出納簿（銀行預金通帳）及びこれに関する収入及び支出の明細などの関係書類並びに独立監査人の監査報告書の確認を行い、当該事業年度に係る執行状況及び会計について監査をいたしました。

#### 2. 監査の結果

令和3年度の事業の執行状況及び会計について、適正に執行されていると認めます。

令和4年 6月 8日  
大阪マラソン組織委員会

監事 西内 克己 ⑩

## 令和 4 年度事業計画（案）

### 1 事業活動方針

大阪マラソン 2023（令和 5 年 2 月 26 日）を開催するため、具体的な事業・運営内容等について検討・調整を行う。また、開催機運醸成のための事前イベントやチャリティマラソンとしての取組み等について企画・実施する。

大阪マラソン 2023 開催後は、2024 大会開催に向けた準備業務を行う。

### 2 事業内容

#### (1) 大阪マラソン組織委員会事務局の主な所掌業務

##### ① 総務企画部

- ・ 大阪マラソン組織委員会の運営に関すること
- ・ 大会情報の管理、調整及び発信に関すること
- ・ スポンサー企業（協賛金等）に関すること
- ・ ランナー募集に関すること
- ・ チャリティ事業に関すること
- ・ 各種関連イベントに関すること
- ・ 事務局の予算、決算、財産管理及び契約に関すること

##### ② 事業運営部

- ・ コース沿道の行政、住民等との調整に関すること
- ・ 大会に係る設営及び設備に関すること
- ・ 大会に係る警備に関すること
- ・ ボランティアの募集、配置等に関すること
- ・ 警察、消防との連絡調整に関すること
- ・ 医事・救護・感染症対策計画に関すること

##### ③ 競技運営部

- ・ 競技運営計画に関すること
- ・ 選手招聘に関すること
- ・ エリートマラソン部門の運営に関すること（毎日新聞社大阪事業本部と連携）

(2) 主なスケジュール (予定)

令和4年

- 8月4日(木)～ ■市民アスリートエントリー開始
- 8月5日(金)～ ■ランナーエントリー開始
- 8月上旬～ ■ボランティア(団体)募集開始
- 8月下旬～ ■ボランティア(個人)募集開始
- 9月1日(金)～ ■チャリティランナーエントリー開始
- 9月上旬～ ■関連イベントの開催(随時)

令和5年

- 1月中旬～ ■ボランティア研修会、説明会の実施
- 1月下旬 ■大阪マラソン組織委員会(第37回)開催(書面)
  - ・「大阪マラソン2023」の詳細について
  - 交通規制にかかる周知・協力をお願い
- 2月24日(金)～ ■「大阪マラソンEXPO2023」開催
- 25日(土) 場所:インテックス大阪
- 25日(土) ■ウェルカムパーティ開催
- 2月26日(日) 「大阪マラソン2023」開催
  - 沿道応援イベント「ランナー盛上げ隊!」開催
- 7月中旬 ■大阪マラソン組織委員会(第38回)開催
  - ・「大阪マラソン2023」の実施報告
  - ・「大阪マラソン2024」大会要項の決定

(3) 「大阪マラソン2023」放送について

- 2月26日(日) NHK 放送時間調整中
- YTV 調整中
- MBS 調整中

## 令和4年度 収支予算(案)

令和4年4月 1日から  
令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	令和4年度 予 算 額	令和3年度 決 算 額	備 考
<b>1. 事業活動収入の部</b>			
行政負担金	180,000,000	180,000,000	大阪府(90,000,000円)、大阪市(90,000,000円)
ランナー対応負担金	0	331,955,868	
協賛金収入(VIK含む)	900,000,000	700,000,000	
参加料収入等	514,000,000	453,813,000	
事業収入 (EXPOブース等販売収入)	42,000,000	18,940,300	
関連イベント参加料収入等	4,000,000	0	
会計間振替	0	7,719,800	
前年度繰越金	0	2,402,877	
<b>事業活動収入合計</b>	<b>1,640,000,000</b>	<b>1,694,831,845</b>	
<b>2. 事業活動支出の部</b>			
<b>【大阪マラソン2023開催経費】</b>			
開催事業費	<b>1,591,000,000</b>	<b>1,225,014,725</b>	
(広報・イベント費)	359,000,000	197,573,112	大会広報費、ウェブ製作費、関連イベント開催費等
(安全対策費)	258,000,000	252,850,906	警備計画策定準備費等
(大会運営費)	862,000,000	695,796,144	コース調整費、フィニッシュ会場計画費等
(エントリー・記録関係費)	112,000,000	78,794,563	エントリーシステム構築費等
事務局費	<b>47,800,000</b>	<b>61,761,243</b>	組織委員会及び事務局運営費等
ランナー対応費	0	<b>407,162,077</b>	
(ランナー返還金)	0	340,130,000	
(梱包・発送・返金手数料)	0	67,032,077	
<b>小 計</b>	<b>1,638,800,000</b>	<b>1,693,938,045</b>	
租税公課	<b>1,200,000</b>	<b>893,800</b>	消費税等
<b>事業活動支出合計</b>	<b>1,640,000,000</b>	<b>1,694,831,845</b>	
<b>収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

## 大阪マラソン 2023 大会要項（骨子）

大会名称	大阪マラソン 2023 ～OSAKA MARATHON 2023～ （第 11 回大阪マラソン）
主催	大阪府、大阪市、（公財）大阪陸上競技協会
共催	読売新聞社、毎日新聞社、NHK、（公財）日本陸上競技連盟（予定）
主管	（公財）大阪陸上競技協会
運営協力	大阪パラ陸上競技協会
テレビ放送 種目	NHK（調整中：読売テレビ、毎日放送） マラソン
開催日時	2023 年（令和 5 年）2 月 26 日（日） 9:05／車いすマラソンスタート 9:15／マラソン第 1 ウェーブスタート、以降順次スタート 11:25／車いすマラソン終了 16:15／マラソン終了
コース	大阪府庁前をスタートし、大阪城公園内をフィニッシュとする大阪マラソンコース （日本陸上競技連盟（日本陸連）・ワールドアスレックス（WA）／国際マラソン・デ ィスタンスレース協会（AIMS）公認コース）
競技規則	最新の WA 競技規則並びに日本陸連規則及び本大会規定によります。なお、本大会は WA 認定のラベルレースのため、WA ロードレースラベリング規定が適用されます。 また、WA の規則により、ドーピング検査を実施します。車いすマラソンについては、 ワールドパラアスレックス（WPA）競技規則及び本大会規定によります。
スタート方法	混雑緩和と感染対策のためウェーブ（時間差）スタートを実施します。日本陸連登録 の有無に関わらず、申込時の記録証タイム（自己ベストタイム）の申告等を参考にし て、ウェーブスタート順やスタート整列ブロックを設定します。記録証タイムと予想 タイムの両方が未申告の場合は、最終ウェーブの最後尾ブロックからのスタートとし ます。なお、設定されたウェーブよりも前方からスタートした場合は、失格とします。
制限時間	7 時間（競技終了時刻 16:15） ※制限時間は第 1 ウェーブの号砲を基準とします。なお、車いすマラソンは、2 時 間 20 分とします。
シューズ	日本陸連登録競技者のシューズについては、WA の新規定を適用します。レース後にシ ューズの確認を行うことがあります。
仮装	日本陸連登録競技者は仮装を禁止します。A ブロックにおいては日本陸連の登録の有 無に関わらず、仮装を禁止します。加えて、他のランナーや沿道の方に不快感を与え る服装や行為は認めません。
参加資格 定員	2004 年（平成 16 年）4 月 1 日以前に生まれた者 32,000 人（2022 年大会からの権利移行者を含みます。）

申込区分	<p>① 一般ランナー（個人のみ）</p> <p>※ 今回は、ペア及びグループでの募集は行いません。</p> <p>② 競技用車いすランナー</p> <p>③ 市民アスリート（先着順）</p> <p>④ 大阪スポーツ応援ランナー（先着順）</p> <p>⑤ チャリティランナー（先着順）</p> <p>⑥ 障がい者ランナー</p> <p>⑦ エリートランナー</p> <p>※エリートランナーの募集については、参加基準、申込方法など、後日公表します。</p>
申込方法	インターネット（パソコン・スマートフォン）に限ります。
申込期間	2022年（令和4年）8月5日（金）10時から9月5日（月）17時まで（一般ランナーの場合）
参加料	<p>国内／17,200円 国外／19,200円</p> <p>（別途事務手数料900円及びチャリティ募金が必要）</p> <p>参加料の入金は、クレジットカードのみとします。</p> <p>※チャリティ募金は、参加者1人につき2口以上（1口500円）とします。⑤のチャリティランナーについては、ファンドレイジングによる70,000円以上の寄附に含みます。</p>
参加者の決定	定員を超えた場合は抽選となります。ただし、③市民アスリート、④大阪スポーツ応援ランナー、⑤チャリティランナーは先着順とします。
参加料の入金 ランナー受付	<p>当選者は、指定期日（10月中旬以降）にクレジットカードによる支払いをお願いします。</p> <p><b>【大阪マラソン EXPO 2023】</b></p> <p>日程／2023年（令和5年）2月24日（金）、25日（土）の2日間</p> <p>場所／インテックス大阪</p> <p>時間／11:00～19:30（最終入場）</p> <p>※大会当日（2月26日（日））の受付は行いません。</p>
感染症対策	<p>(1)本大会は、(公財)日本スポーツ協会ほかの「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」と日本陸連の「ロードレース再開についてのガイダンス」に従い、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえた対策を行った上で実施します。</p> <p>(2)感染症対策にご協力いただけない場合は、参加をお断りします。</p> <p>(3)新型コロナウイルス感染症は、65歳以上の方や基礎疾患を有する方の場合、重症化するリスクが高いとされています。参加にあたっては、慎重に判断してください。</p> <p>(4)新型コロナワクチンの接種が可能な方は、原則として大会開催2週間前までに3回以上の接種を終えてください。</p> <p>(5)詳細については、大会ウェブサイトを確認してください。</p>
開催可否判断	新型コロナウイルスの感染状況や地震、風水害などの災害のため、安全な大会運営が困難と判断した場合には、大会を中止します。大会中止の場合の参加料等については、中止までに要した経費等を差し引いたうえで返金の有無及び金額を決定します。

## 参加料の改定について（案）

## 1 背景

## （参加料の推移）

- 令和 2 年度の第 10 回大会においては、定員を 35,000 人とし、国内 14,000 円、国外 16,000 円で参加料を設定した。残念ながら、本大会は新型コロナウイルス感染症の状況により中止とした。
- 令和 3 年度の第 10 回大会においては定員を 20,000 人とし、国内 23,000 円で参加料を設定したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う医療のひっ迫状況を踏まえ、2 万人規模の市民マラソンの実施は困難と判断し、エリート部門のみでの開催となった。

## （大会運営経費の増加）

- 警備費や会場設営・コース運営に要する資材費、運送費が増加している他、参加したランナーへ配布するランナーグッズの単価も、物価の上昇により値上がりしている。
- 中止とした令和 2 年度第 10 回大会の想定にはなかった、新型コロナウイルスの影響による感染症対策費用を計上する必要がある。
- また、ランナーサービスのためのシステム改修費も計上する必要がある。
- 上記経費は、ランナーの安心・安全の確保、サービス維持向上のため必要であり、ランナーに直接還元されるものである。一方、経費削減のための支出の見直しは常に行っており、企業協賛金等の収入確保も厳しい状況にある。これらを踏まえ、参加料に負担を求めざるを得ない。

## 2 改定案

- 参加料を 14,000 円に据え置き、定員 32,000 人として、収支を試算した場合、▲約 1 億 300 万円程度の収支差が生じる。
- これらを解消するため、現行の参加料に、ランナー 1 人当たり 3,200 円の負担を求める。

(単位：円・税込)

年度	大会名	国内	国外
令和 2 年	第 10 回大阪マラソン（中止）	14,000	16,000
令和 3 年	第 10 回大阪マラソン・第 77 回 びわ湖毎日マラソン統合大会	23,000	募集なし
<b>令和 4 年</b>	<b>大阪マラソン 2023（予定）</b>	<b>17,200</b>	<b>19,200</b>

※別途チャリティ募金 1,000 円/人が必要。

## 【参考：他大会の参加料の状況】

(単位：円・税込)

年 度	令和 4 年度		令和 3 年度	
	国内	国外	国内	国外
大 会 名				
東 京 マ ラ ソ ン	16,500※	16,500※	16,500※	募集なし
京 都 マ ラ ソ ン	18,000	20,000	中止	
名古屋ウィメンズマラソン	19,000	19,000	16,000	16,000
横 浜 マ ラ ソ ン	20,000	20,000	中止	
神 戸 マ ラ ソ ン	16,000	16,000	中止	

※参加料に別途 PCR 検査費 6,800 円が必要

## 新型コロナウイルス感染症対策について

国・大阪府から示されるイベントの開催制限等に関する方針及び日本スポーツ協会等の「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」、日本陸上競技連盟の「ロードレース開催についてのガイダンス」に従い、新型コロナウイルス感染症対策を行い、安全・安心に万全を期した大会運営を行います。

なお、上記の方針等の変更による追加の対応や緩和、具体的な感染対策については、医事・救護・感染症対策専門部会で検討を深め、大会ホームページ等で公表します。

### 主な感染症対策のポイント

#### 1 ランナー・関係者の体調管理・衛生管理

- ・ ランナーや関係者に対して、体調管理アプリ等の活用、大会1週間前～大会終了後2週間の体調管理を徹底します。
- ・ ランナー受付、スタート会場入場時には、検温を実施し、消毒を促します。また、ディスタンスを確保できるよう運営を行います。
- ・ ランナー、関係者に対して、走行時以外はマスク着用を徹底します。

※ 発熱（37.5℃以上）が確認された場合や、適切に体調管理ができていない場合は、ランナー、関係者ともに、参加を認めません。

#### 2 三密回避対策

- ・ スタート会場での密を回避するため、スタート待機スペースの身体的距離（0.7m）を確保します。
- ・ 給食給水等での混雑を軽減するため、ランナーに対して、ランニングポーチ等による給食・飲料水の持参を促します。

#### 3 接触確認アプリの活用

- ・ ランナーや関係者に対して、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の活用を促します。

#### 4 ワクチンの接種・陰性確認検査

- ・ 新型コロナウイルスワクチンの接種が可能な方には、大会2週間前までに3回以上の接種を受けることを要請します。
- ・ ランナー、伴走者等に対して、必要に応じて陰性確認検査を要請します。

#### 5 医事・救護の対応

- ・ 救急搬送体制を整備し、緊急時の後方支援病院を確保します。

## 関連イベントについて

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響から多くの関連イベントを見送ったが、今年度は感染症の動向に留意しつつ以下のとおり実施する。ただし、感染状況によっては、イベントの中止または内容の変更を行う。

### 1 EXPO・ランニングイベント等

#### (1) 大阪マラソン EXPO 2023

- ・概要 要：大阪マラソン 2023 のランナー受付と同時に開催するイベント。  
スポーツメーカーなどが出展するイベントブースや展示即売会、府内市町村等が出展する観光ブースの設置等により大阪マラソンの盛り上げを図るとともに、大阪の都市魅力を発信する。
- ・実施日時：令和 5 年 2 月 24 日（金）、25 日（土）
- ・場 所：インテックス大阪

#### (2) 大阪マラソン公式プレイイベント 三菱 UFJ 銀行 KIDS SPORTS FES !

- ・概要 要 親子ファンランとスポーツチャレンジ企画を実施。
- ・実施日時 令和 4 年 9 月 23 日（金・祝）
- ・場 所 大阪城公園（太陽の広場及び「大阪城ラン&ウォークコース Supported by 三菱 UFJ 銀行」コースの一部）
- ・備 考 Osaka Marathon Desse 2023（下記）の一部として実施。

#### (3) 大阪マラソン沿道応援イベント「ランナー盛上げ隊！」

- ・概要 要 大会当日、マラソンコース沿道に設置された会場において、ランナー及びマラソン大会を大阪ならではのパフォーマンスで盛り上げる。
- ・実施日時 令和 5 年 2 月 26 日（日）
- ・場 所 マラソンコース沿道の応援スポット
- ・備 考 沿道での密発生回避のため、感染症対策に留意しながら実施する。

#### (4) Osaka Marathon Desse 2023（大阪マラソンでっせ 2023）

- ・概要 要 大阪マラソン関連グッズの提示で対象店舗の割引・特典が受けられるなど、ランナーだけでなく、ボランティアの方々、応援してくださるの方々、その他大阪マラソンに関わってくださる方々が楽しめるイベントやサービスを年間を通じて提供し、大阪マラソンを盛り上げる。  
また、Osaka Marathon Desse 2023 のランニング部門として、次のランニングイベントを実施。

### ① なないろ練習会

概要：幅広いランナーを対象にした練習会を大阪マラソンの7色のカラー別にグループを作り、基礎編と応用編に分けて実施。「大阪マラソン完走を目指すポイント」や「ランニングフォームの動きづくり」など、ミズノランニングステーションの講師がランナーをサポート。

### ② なないろ練習会総括編（30km 走）※仮称

概要：一人ではなかなか練習ができない30km 走を、ペースランナーや給水サービスを設けて実施。自身のペースに合わせたグループを選べる、フルマラソン完走に向けたコンディショニング調整に最適な練習会。

### ③ Ready! Lady! RUN

概要：女性ランナー限定の練習会。  
ミズノランニングステーションの女性講師が、女性ならではの目線で、事前準備や練習方法はもちろん、身体的、肉体的にもマラソンに挑戦する女性をサポート。

### ④ 大阪マラソンマラニック※仮称

概要：マラソンとピクニックを組み合わせたその名もマラニック。その地域の観光スポットや風景を楽しみながらのんびりと走るトレーニング。仲間たちと楽しみながら参加できる練習会。

## 2 その他のイベント

1のほか、海外ランナーや子ども向けのイベントについて、開催を検討していく。

また、大会当日に実施してきた、大阪市商店会総連盟が運営する大阪マラソン公式給食エイド「まいどエイド」については、新型コロナウイルス感染症に起因する実施方法上の制限から見送るものの、「まいどエイド」以外の商店街等と連携した取組については手法を検討しながら実施していく。

なお、事前ランニングイベント「10K & Fun RUN」に代えて、上記のなないろ練習会総括編（30km 走）、KIDS SPORTS FES！を実施する。

## 大会ボランティアについて

ランナーを支えていただける 10000 人のボランティアを募集します。

ボランティアの方々の活動が充実したものとなるよう、事前説明のほかに、ボランティア通信の発信やリーダー向け研修等を実施します。

### 1 主な活動内容

- (1) 大阪マラソン EXP02023 前日準備 【2月23日(木)】  
ランナー配付物の袋詰め(受付準備)
- (2) 大阪マラソン EXP02023 当日対応 【2月24日(金)、25日(土)】  
ランナー受付、会場案内、総合案内
- (3) 大阪マラソン 2023 【2月26日(日)】  
コース沿道整理、給水・給食、手荷物預かり・返却、完走記念メダル配付、コース横断者の誘導、ランナー救護受付、自転車の運搬補助(力持ちボランティア)など

### 2 募集内容

- |              |               |        |        |
|--------------|---------------|--------|--------|
| (1) 募集定員     | 10,000 人予定    |        |        |
| (2) 募集要項発表   | 7月下旬予定        |        |        |
| (3) 団体ボランティア | 1 団体につき 6 人以上 | 申込受付開始 | 8月上旬予定 |
| (4) 個人ボランティア | 申込単位 1～5 人    | 申込受付開始 | 8月下旬予定 |

※ いずれも、定員になり次第締切り

### 3 支給物品

- ・ ウェア・キャップなど

※ 報酬・食事・交通費の支給は無し

## チャリティ事業について

大阪マラソンは「みんなでかける虹。」のスローガンの下、すべてのランナーがチャリティに参加するチャリティマラソンとして、寄附先団体の支援や災害支援などを行ってきました。チャリティ専門部会における議論を踏まえ、今大会から、より多くの団体にご参加いただけるよう、従来のチャリティテーマごとの募集を廃止し、フラッグシップパートナーとチャレンジパートナーの区分を「チャリティパートナー」に統合しました。また、チャリティ専門部会において、下表に記載の 30 団体をチャリティパートナーとして選定しました。引き続き、すべてのランナーによるチャリティ募金やチャリティランナーによる寄附参加の呼びかけ、チャリティグッズの制作・販売等を通じて、ランナーをはじめ幅広い方々がチャリティに参加できる取組みを行います。

### 1 寄附先団体

#### (1) チャリティパートナー (30 団体)

(法人格除く 50 音順)

No	団体名	主な活動内容
1	公益社団法人アジア協会 アジア友の会 (新規)	走ってつなげて届ける安心で安全な水をテーマに活動しています
2	認定 NPO 法人 ウォーターエイドジャパン	開発途上国における持続可能な水・衛生支援活動および政策提言を行なっています
3	特定非営利活動法人 エイズ孤児支援 NGO・PLAS	アフリカで取り残された子ども達が前向きに生きられる社会を作ります
4	公益財団法人 オイスカ	本部を日本に置き、森づくりや人材育成を行う国際 NGO です
5	認定 NPO 法人大阪被害者支援 アドボカシーセンター (新規)	犯罪、事故の被害者、その家族、遺族への相談支援を実施しています
6	公益財団法人大阪府育英会	高校生の”夢”の実現を応援します
7	認定 NPO 法人 改革プロジェクト	「スポーツで社会課題を解決」をテーマに活動を行なっています
8	認定 NPO 法人 がんサポートコミュニティー	がん患者と家族に対するこころのケアを提供します
9	NPO 法人 関西骨髄バンク推進協会	骨髄バンクドナープールの拡大充実のための登録説明及び普及啓発を行っています
10	京都大学 iPS 細胞研究所	iPS 細胞の医療応用に向けた研究を行っています
11	認定 NPO 法人 ゴールドリボン・ネットワーク	小児がんの子どもたちが安心して笑顔で生活できる社会をつくります
12	認定 NPO 法人 国際ビフレンダーズ大阪自殺防止センター	自殺を考え苦しむ人や自死遺族を感情面で支える活動を行っています

No	団体名	主な活動内容
13	公益社団法人 こどものホスピスプロジェクト	生命を脅かす病気の子どもの生きるを地域で支える小児緩和ケアを支えます
14	公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン	日本と世界で活動する子ども支援専門の国際 NGO です
15	認定 NPO 法人 世界の子どものワクチンを 日本委員会	途上国にワクチンを贈り子どもの未来を守る活動を行っています
16	認定特定非営利活動法人 育て上げネット	ひきこもり等、社会的な孤立状態にある子ども・若者の就労支援を行っています
17	特定非営利活動法人 つながりひろば	がんと向き合う人たちを支援する NPO 法人です
18	公益財団法人 ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン（新規）	病気の子供と家族のための施設の運営を行っています
19	公益社団法人 難病の子どもとその家族へ夢を	難病を患う子どもとその家族と社会を繋ぐ応援事業を行っています
20	認定 NPO 法人 虹色ダイバーシティ	SOGI による格差のない社会をつくり、次世代に繋がります
21	認定特定非営利活動法人 日本 IDDM ネットワーク	1 型糖尿病患者・家族の支援とこの病の根絶を目指す研究への助成を行っています
22	認定 NPO 法人 日本クリニックラウン協会	入院中のこどもたちや家族の生きる力を支えます
23	一般財団法人 日本国際飢餓対策機構（新規）	世界の飢餓、貧困問題の解決のための自立開発、食料、教育支援を行っています
24	認定 NPO 法人 日本災害救援ボランティアネットワーク（新規）	災害時の救援活動を中心に、日頃の防災啓発活動も実施しています
25	NPO 法人 HELLOlife	誰もが自分らしい働き方・生き方ができる社会の実現に取り組みます
26	認定 NPO 法人 プール・ボランティア	「水の世界もバリアフリーに！」を合言葉に障がい児に水泳を指導しています
27	認定 NPO 法人 ブリッジ エーシア ジャパン	主にミャンマーとベトナムで国際協力活動をしています
28	認定特定非営利活動法人 ぽっかぽかランナーズ（新規）	マラソンを通じての障がい者・子ども支援、青少年育成を地域と共に行います
29	NPO 法人み・らいず 2	貧困状態の子どもたち、障がい者などの地域生活支援を行います
30	わが町にしなり子育てネット	「いつでもどこでもみんなで子育て」の町づくりを目指します

## **2 チャリティ募金の実施**

ランナーは、エントリー時に、支援したいチャリティテーマを選択して、一人2口以上（1口＝500円）のチャリティ募金を申し込んでいただきます。

## **3 チャリティランナーの募集**

チャリティ活動への理解を深め、支援の輪を広げていくことを目的に、チャリティランナーを募集します。（募集予定人数：1,000人、寄附目標金額：7万円以上）

## **4 チャリティグッズの制作・販売**

「なないろチャリティTシャツ」、「なないろチャリティキャップ」、「チャリティパーカー」、「なないろチャリティアームウォーマー」、「ニックネーム入りナンバーカード」などのチャリティグッズを製作し、販売します。

## その他報告事項について

### 1 チェコ共和国友好杯の授与について

駐日チェコ共和国大使から、大阪マラソン組織委員会 松本会長あてに、大阪マラソンにおいて、友好杯の授与を検討いただけないかとのレターを受領した。

大阪マラソン2023大会エリートの部日本人男子第1位の選手に友好杯を授与していただくこととし、今後、その他の連携について、チェコ共和国大使館を通じて協議を進めていく。

### 2 コースの一部変更に向けて

現在のコースは、折返し地点が5箇所あり、折返し地点は、スピードの減速、ランニングリズムの崩れ等、ランナーにとっては負担を感じる箇所となっている。第9回大会（令和元年12月1日開催）に参加した市民ランナーへのアンケート結果からも、66.4%の方が「折り返しが多いと感じた」との回答をしており、折り返し地点の見直しが課題となっていた。

また、第10回大会（令和4年2月27日開催）からは「びわ湖毎日マラソン」と統合され、大阪マラソンはオリンピックや世界陸上の代表選考会としても位置付けられ、好記録を期待される大会ともなっている。

そのため、令和6年2月に開催を予定している「大阪マラソン2024」に向け、折返し箇所が削減できるよう、コース変更にかかる検討を行っていく。より多くのランナーが走りやすく、大阪マラソンの魅力を一層高めるためのコース変更を実現させる。